

文化交流展示室トピック展示

視覚革命！異国と出会った江戸絵画

—神戸市立博物館名品展—

開催のご案内

江戸時代の人々が感じた驚きを追体験！

平素から九州国立博物館をご支援いただきまして、誠に有難うございます。
文化交流展示室では、7月17日（水）から9月23日（月・祝）までトピック展示「視覚革命！異国と出会った江戸絵画—神戸市立博物館名品展—」を開催いたします。

江戸時代、日本には中国やオランダから最新の知識や文物がもたらされました。それらに画家たちも大いに刺激され、伝統的な絵画とは一線を画す斬新な絵画を生み出しました。本展では、世界有数の南蛮紅毛美術コレクションを所蔵する神戸市立博物館より、外国の文化に魅せられた近世美術の名品54件を厳選し紹介します。当時の人々が感じた驚きを体験していただければ幸いです。



西洋婦人図 平賀源内筆
(展示期間：7/17～8/18)



浮絵付きのぞきからくり
(全期間展示)

実際にのぞける『のぞきからくり』も登場します。

教科書でおなじみの平賀源内の唯一の油絵や、絵が3Dのように見える「のぞきからくり」、イソップ物語の挿絵をお手本にした歌川国芳の浮世絵などの名品が登場します。

記

1 期間 平成25年7月17日（水）～9月23日（月・祝）

※期間中展示替えがございますのでご了承ください。

【前期】7月17日（水）～8月18日（日）

【後期】8月20日（火）～9月23日（月・祝）

2 場所 九州国立博物館4階文化交流展示室関連第11室

3 主催 九州国立博物館、神戸市立博物館

4 観覧料 一般420円（210円）、大学生130円（70円）、高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は無料
※（ ）内は20名以上の団体料金です。※平成25年7月17日（水）～9月16日（月・祝）は、特別展「中国 王朝の至宝」の半券でもご覧いただけます。

主な展示作品 ◆期間中展示替えがございます。 前期：7月17日～8月18日／後期：8月20日～9月23日



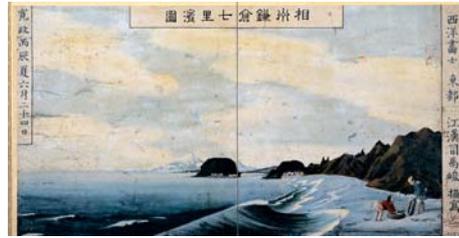
▲来禽図巻(部分) 小原慶山筆(前期)



▲二十四孝童子鑑 歌川国芳画(後期)



▲群虎図屏風 大友月湖筆(前期)



▲重要文化財 相州鎌倉七里浜図屏風(部分) 司馬江漢筆(後期)

関連イベントのご案内

- 8月4日(日) 13:30～15:00

記念講演会「奥行きが発見 18～19世紀の日本の洋風表現」

講師：岡泰正氏(神戸市立博物館 展示企画部長・学芸員)

場所：研修室 / 当日受付(先着順) / 無料

- 8月20日(火) 15:00～16:00

ミュージアムトーク・特別編！「船載蘭書と洋風画」

講師：勝盛典子氏(神戸市立博物館 学芸員)

場所：研修室および文化交流展示室関連第11室(1階研修室にお集まり下さい。)

当日受付(先着順) / 無料(参加は無料ですが、文化交流展の観覧料が必要です)

同時開幕 特別公開 国宝・神戸市桜ヶ丘出土銅鐸

7月17日(水)～9月29日(日) 文化交流展示室 基本展示室

神戸市立博物館から、もう一つの名品がやってきます。

公開されるのは、国宝の銅鐸(どうたく)13個、銅戈(どうか)7本。

これだけまとめて館外に出るのは初めてです。こちらもお楽しみに。



【作品に関するお問い合わせ】 九州国立博物館 企画課 鷲頭

TEL：092-918-2851

FAX：092-918-2864

【取材に関するお問い合わせ】 九州国立博物館 広報課 山下

TEL：092-929-3272

FAX：092-929-3276